



Organ Concert

本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の防止策、感染リスクの低減策を実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2022年 **9月17日** (土) 開場10:30 開演11:00
 メディキット県民文化センター (宮崎県立芸術劇場) アイザックスターンホール

【料 金】 <全席自由> ※4歳のお子さまから入場できます。

- 4歳以上[1名] 500円
- なかよしチケット[2名] 700円 (前売りのみ)
※なかよしチケットは、4歳以上2人1組でご利用できます。
- ランチセット券 [30席限定/チケットセンターで前売りのみ販売]
 中学生以上 1,600円/小学生1,000円/幼児 (4歳~) 500円
※オルブラ鑑賞+レストラン・レミューズのランチのセット券です。
 ※公演の終了後に、劇場内のレストラン・レミューズでランチをお楽しみいただけます。

チケット
好評発売中

30席限定

◎ チケット取り扱い

メディキット県民文化センター (宮崎県立芸術劇場) チケットセンター

☎0985-28-7766

[窓口・電話受付 10:00~18:30]

※月曜休館/月曜日が祝日の場合は翌平日休館

◇ 劇場ホームページからも24時間お好きな時間にお申込みいただけます。 <http://www.miyazaki-ac.jp>

【出演者】



オルガン：永見亜矢子



コンサート・ソムリエ：伊豆謡子

【プログラム】 テーマ：生命力

J.S.バッハ：プレリュードとフーガ 二長調 BWV532

G.ボヴェ：サラマンカ ~ハンブルグの3つの前奏曲より

坂本日菜：間奏曲II ~オルガンのための組曲「暗闇行くときには」より

C.フランク：フィナーレ 変ロ長調 作品21 ~6つの作品より

【主催・お問合せ】

 宮崎県立芸術劇場
 MIYAZAKI PREFECTURAL ARTS CENTER

〒880-8557 宮崎市船塚3丁目210番地
 TEL.0985-28-3208 <http://www.miyazaki-ac.jp>

パイプオルガン プロムナード・コンサート vol.172「オルブラ」(特別企画)

永見亜矢子パイプオルガン公開レッスン

パイプオルガン プロムナード・コンサート「オルブラ」の出演者を講師に迎え
公開レッスンを開催します。ぜひご参加ください。

1. 開催日時 2022年9月17日(土)13:30から開始(聴講受付13:20-13:30)
2. 会場 メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)アイザックスターンホール
3. 使用楽器 (株)須藤オルガン工房製(66ストップ、4段鍵盤) ※仕様は、当劇場までお問合せください。
4. 実技受講
 - (1) 内容:1人あたり約45分の公開レッスン
 - (2) 対象:当劇場パイプオルガン・チェンバロ講習会初級コース2年目以上・修了生、または同程度の技量を有する方
 - (3) 課題:パイプオルガンのために作曲された作品
 - (4) 参加費:5,000円
 - (5) 定員:事前申込み制/2~4名程度(受講人数は、講師と相談のうえ決定します。)受講可否は、後日文書にてお知らせします。
 - (6) 申込み:所定の申込用紙(劇場HPよりダウンロード)に必要事項を記入のうえ、下記申込先まで持参、または郵送してください(FAX不可)。右記QRコード(入力フォーム)からもお申込みいただけます。
○申込期間:2022年8月7日(日)まで
5. 聴講
 - (1) 対象:演奏歴等は問いません。どなたでも聴講できます。
 - (2) 聴講料:1,000円
 - (3) 定員:事前申し込み制/先着10名程度
※定員に達し次第、申込みの受付を終了とし、聴講不可の場合はご連絡いたします。
 - (4) 場所:オルガン近くに聴講席をご用意します。
[受付時間/13:20-13:30 アイザックスターンホール2階入口]
 - (5) 申込み:お電話または右記のQRコードを読み込み、入力フォームからお申込みください。
○申込期間:2022年7月1日(金)から2022年8月31日(水)まで
6. その他
 - ・各参加費は、当日受付時に現金にてお支払いください。
 - ・レッスンの録画・録音はお断りします。
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、定員数の変更や中止の可能性がございます。
7. 申込み先・問合わせ先
公益財団法人宮崎県立芸術劇場「パイプオルガン公開レッスン」係 ☎0985-28-3208
8. 講師 永見亜矢子(オルガニスト)



【プロフィール】

東京藝術大学音楽学部オルガン科卒業。フランス、アンジェ国立音楽院オルガン科、バロック室内楽科を共に最優秀賞を得て卒業。トゥールーズ高等音楽院(CEMS)オルガン科、同国立音楽院チェンバロ科を共に最優秀賞を得て卒業。オルガンをJ.W.ヤンセン、M.ブヴァール、F.エスピナス、廣野嗣雄、故酒井多賀志、保田紀子、越川真純の各氏に師事。チェンバロをJ.W.ヤンセン、通奏低音を康子・ブヴァール、即興演奏をR.ルフェーブルの各氏に師事。故J.ボワイエ、故M.シャピエイ他、多数のオルガン・アカデミーに参加し、トゥールーズ高等音楽院在学中には、各オルガン・レパートリーのエキスパートの多数のオルガニスト(L.ギエルミ、W.ツェラー、L.マリエ他)による指導も受け、研鑽を積む。第18回白川イタリア・オルガン音楽アカデミーにおいて白川賞受賞。ここ近年、パリ、ナント、トゥールーズ等、フランス各地の大聖堂や教会でのコンサート・シリーズに毎年のように招聘されている。現在、日仏伊各地でソロやアンサンブル等、演奏活動、コンサート企画等を行っている。2021年春、オクタヴィア・レコードより初CD『La Vitalité(ラ・ヴィタリテ)』をリリース、2021年レコード芸術4月号準特選版、オランダのORGEL NEWS.NLにも掲載され、好評を博している。カサ・デ・アンジェラ・メイン・オルガニスト、同オルガンスクール講師。青山学院横浜英和中学高等学校、鶴沼めぐみルーテル教会オルガニスト、日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。